

施策事例 ① 住民参画・NPO・ボランティア関連施策

弘前市市民参加型まちづくり1%システム

自治体情報

青森県弘前市

人口 / 182,884人

標準財政規模 / 44,148百万円

担当課 市民環境部市民生活課市民との協働推進室

電話番号 直通 0172-31-2500

実施主体 弘前市

関連ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/seido/ichipercnt/index.html>

事業期間 平成23年度から

関係施策分類

予算関連データ

総事業費：61,000千円

名称	所管	金額(千円)
一般財源	-	61,000

施策のポイント

市民が主体となったまちづくりを進めるため、個人市民税の1%を財源に、市民活動を支援する補助制度を導入。市民自らが、地域の課題解決や活性化を図る活動を実践し、「市民力」による魅力あるまちづくりの一助となっている。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

平成22年10月に策定した、市の総合計画の基本計画として位置づけられる「アクションプラン2010」に掲げた「市民主権システム」の実現に向け、市民が主体となったまちづくりを進めていくための個別の施策として、平成23年度から導入した制度である。

2. 取組の具体的内容

「市民参加型まちづくり1%システム」とは個人市民税の1%相当額（平成23年度6,000万円）を財源に、市民自らが実践するまちづくり、地域づくり活動に係る経費の一部を支援する、公募型の補助金制度である。

今年度は、3次募集まで予定しており、応募された事業については、公開ヒアリングで事業内容などを説明していただき、学識経験者や団体推薦者、公募市民で構成する「まちづくり1%システム審査委員会」において、公開による審査をし、その結果をもとに、市長が採択や補助金の額を決定する内容である。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

この制度の導入により、地域の課題解決や地域の活性化につながる活動が増え、「市民力」による魅力あるまちづくりの推進が図られる。また、目標とする数値は、年間の支援事業数、100事業である。

4. 現在までの実績・成果

6月に第一次募集、8月に第二次募集を実施し、平成23年10月現在において、申請事業計38件、採択事業計22件という結果である。

この制度の導入により、地域の課題を自分たちの力で解決しようとする動きや、停滞していた町会の交流事業を復活させる動き、また、若い人たちが中心となった地域活性化を図る動きなどが生まれ、「市民力」による魅力あるまちづくりの一助となっている。

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

補助金の申請やヒアリングに慣れていない団体も多いため、応募団体の申請書類作成の相談や、ヒアリングで説明する際のフォローに努めている。

また、審査により不採択となった団体等に対しては、採択結果の通知をもって終わりではなく、再度この制度の活用を考えてもらうため、団体と審査委員との意見交換会を実施している。この中で出された意見等については、今後の制度内容見直しの参考とし、市民にとって、より活用しやすい制度へ改善していく予定である。

6. 今後の課題と展開

今年度の制度の実施状況や採択結果等を振り返り、補助対象経費や、ヒアリングの実施方法、審査方法などについて、審査委員と共に見直しをし、より活用しやすい制度内容へ改善していく。また、公開による事業成果発表会を開催し、今年度採択された事業の内容や成果を広く市民に紹介し、今後、より多くの事業が申請・採択されるよう、市民への周知や働きかけを行っていく予定である。